

(社)日本糖尿病教育・看護学会
 第8回 糖尿病透析予防支援質向上のための研修 プログラム
 ～糖尿病腎症3期以降に焦点を当てた療養支援Ⅱ～
 「糖尿病透析予防指導管理料(350点)」「高度腎機能障害患者指導加算(100点)」の算定に向けて

開催日時: 2019年8月24日(土)9:30～17:00 会場: 関西医科大学看護学部(大阪府)

	オリエンテーション(司会進行) 京都大学医学部附属病院 慢性疾患看護専門看護師 小江奈美子	10分	9:20～9:30
講義1	診療報酬:「糖尿病透析予防指導管理料」「高度腎機能障害患者指導加算」の位置づけと課題 【講師】 元東京大学大学院 教授 数間 恵子 【目的】 「糖尿病透析予防指導管理料」「高度腎機能障害患者指導加算」の位置づけ及びチーム医療における専門職者の役割を理解する	40分	9:30～10:10
演習1	NDBを活用した自施設における算定状況の把握 ～看護師に期待されること～ 【講師】 JCHO四日市羽津医療センター 糖尿病看護認定看護師 平岡 めぐみ 【目的】 NDBから国の動向と自施設の算定状況を把握し、自己の役割認識を強化する	10分	10:10～10:20
講義2	医学知識: 糖尿病腎症3期に潜む急速に進行する糖尿病腎症の病態と治療 医療実践: 患者の抽出方法と進展阻害療法の実際 ～350点算定から100点加算まで～ 【講師】 千葉県循環器病センター 臨床研修アドバイザー 一般社団法人日本慢性疾患重症化予防学会代表理事 平井 愛山 先生 【目的】 ・急速に進行する糖尿病腎症の病態と治療を理解し、早期にアセスメントできる知識を習得する ・自施設の支援対象者を抽出する方法がわかる ・高度腎機能障害患者指導の実際がわかる	80分	10:20～11:40
休憩	昼休憩	50分	11:40～12:30
演習2	高度腎機能障害患者指導に有効な動態評価の方法と運動プランの選択 【講師】 JCHO四日市羽津医療センター 糖尿病看護認定看護師 平岡 めぐみ 【目的】 高度腎機能障害患者指導の動態評価を行い、個人に合わせた運動プランの選択を模擬体験することで実施方法がわかる	15分	12:30～12:45
講義3	看護実践: 急速に進行する糖尿病腎症患者への支援および高度腎機能障害患者指導加算の取り組み 【講師】 千葉県循環器病センター 糖尿病看護認定看護師 西原 晴美 【目的】 ・糖尿病腎症の進行に伴う身体の変化を患者が理解できるように伝える方法がわかる ・戸惑う気持ちに向き合う支援が理解できる ・腎保護のための生活調整・症状管理につながる知識・技術がわかる ・高度腎機能障害患者指導の看護実践がわかる	60分	12:45～13:45
休憩	休憩	10分	13:45～13:55
演習3	事例検討: 急速に進行する糖尿病腎症を早期にキャッチし、効果的な予防支援を考える 【講師】 関西医科大学看護学部 助教授 糖尿病看護認定看護師 村内 千代 【目的】 事例をもとに急速に進行する糖尿病腎症の病態および阻害因子を適切にアセスメントし、具体的支援を導く力を獲得する	100分	13:55～15:35
講義4	糖尿病腎症と向き合うことを支える療養支援 【講師】 金沢大学大学院医学系研究科 教授 稲垣 美智子 【目的】 糖尿病腎症の診断に伴う患者心理を理解した上で、腎症を正しく理解し、腎症と向き合うための支援につながる知識・技術がわかる	40分	15:35～16:15
休憩	休憩	5分	16:15～16:20
演習4	交流会・アクションプラン ～自己の課題を話し合い、糸口を見つけよう～ 【進行】 筑波メディカルセンター病院 糖尿病看護認定看護師 吉田 多紀 【目的】 ・自施設・自己の課題を話し合い、解決策の糸口を見つけることができる ・今後の取り組みについて具体的なプランを考えることができる	35分	16:20～16:55
まとめ	本研修のまとめ	5分	16:55～17:00